平成30年度 表彰された優良ＰＴＡの活動紹介

祝 文部科学大臣表彰

二つの地域のよさを活かして

北上市立照岡小学校ＰＴＡ

この度は、照岡小学校ＰＴＡが、文部科学大臣賞の栄誉をいただきましたこと、関係各位の皆様に感謝申し上げます。

本校は、北上市南東部に位置し、奥州市と隣接しています。学区は二つの市にまたがり、ＰＴＡ活動も両地域の協力のもと進められています。郷土芸能は、江刺地方の神楽と北上地方の念仏剣舞に取組み、保存会や地域の皆さんの協力を得ながら学校行事、地域行事等で披露しています。また、地域の方の指導で稲作作りも行い、子ども達が収穫した米を販売し、その利益と資源回収で得た収益金とを合わせて被災地にりんごを贈る活動も行ってきました。さらに、学校図書館ボランティアによる読み聞かせは、年間二十五回以上行い、図書整備や点検活動も積極的に行っています。

これからも、二つの地域のよさを活かしながら、子ども達のために活動を続けます。

（会長　高橋　英生）

祝 日本ＰＴＡ会長表彰

ふるさとの笑顔輝く山根小

九戸村立山根小学校ＰＴＡ

本校は、全校児童13名の完全複式の極小規模校です。

しかし、山根地区全113世帯がＰＴＡ会員として、活動そして会費等において全面的に支えてくださっているおかげで、子ども達は充実した毎日を過ごすことができています。世代が変わっても長く続いているこの活動が認められ、今回「日本ＰＴＡ全国協議会会長表彰」をいただくこととなりました。

そこで、本校とＰＴＡとが連携した取組の一つ、「学習田活動」を紹介します。地域の方から提供された水田を利用し、春の田植え・さなぶりから秋の稲刈り・脱穀・収穫祭までの活動を保護者や地域の協力者とともに進め、ふるさとの産業やよさについて学びを深めます。

先述したとおり、極小規模校ゆえに何をするにも全校で、そして何をするにも地域の方と一緒に取り組むことで、子ども達は自ずと地域との結び付きを感じ取り、大切さを理解しています。

地域を学び、地域を理解し、そして次の世代に確実に受け継ぐ。それを実践しているのが本校の全戸ＰＴＡ活動であり、誇りです。

（事務局　佐々木　伸）

地域と共に歩む

花巻市立内川目小学校ＰＴＡ

本校ＰＴＡは小規模・複式校のため会員数が少ないが、ほぼ全会員が役員になっており、一体感をもって活動を行っています。また、ＰＴＡと地域コミュニティ組織が協働し、ＰＴＡが地域コミュニティの一躍を担いながら活動していることに加え、ユネスコ無形文化遺産の「早池峰神楽」継承に取り組んでいます。「ユネスコ無形文化遺産」継承の取り組みは、四十年以上継続して行われてきた歴史があり、昭和五十四年の小学校統合後も変わっていないため、ＰＴＡ会員の多くが神楽を覚えています。その習得活動は、就学前の幼少期から行われており、特に小学生の活動が最盛期で、早池峰神楽の若手継承者を生む礎になっています。また、地域が一体となって子ども達の「郷土文化を愛する心」を育み、ＰＴＡ会員自らが地域コミュニティを形成する一員として意識を持って活動していることで社会教育発展に貢献しています。

（事務局　髙橋　雄賢）